

キャラクター名 クロノス・クロックワーカー	プレイヤー名
--------------------------	--------

シンドローム	バロール		ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	古物商
	バロール			年齢	数百～数千歳?	性別
オプション						
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	34	%
出自	人工生命	経験	人類の調査	邂逅	依り代	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC	9		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
神格(ディエティ)	P	N			
シールドスノウ	P 好奇心	N 憤懣			
依り代	P 慈愛	N 悔悟			
『遺産』の日本刀	P 庇護	N 嫌気			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	10	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエクストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	(5)	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定のダイスを+[Lv]個する								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: そのシーンの間、自身が行う【精神】を使用した判定の達成値を+[Lv*2]する								
コンセントレイト:バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値を-[Lv]する(下限7)								
因果歪曲	3	3	メジャー	-	範囲(選択)	-	-	
効果: 組み合わせたエフェクトの対象を範囲(選択)に変更する。シナリオ[Lv]回								
死神の瞳	7	3	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果: 射撃攻撃を行う。命中した場合、対象が次に受ける攻撃のダメージを+[Lv+2]Dする。このエフェクトを組み合わせた攻撃では対象にダメージを与えない。この効果はシーン終了時が効果を適用するまで持続する								
悪魔の影	★	5	メジャー	視界	単体	対決	80%	
効果: 射撃攻撃を行う。命中した場合、対象は次に受ける攻撃に対してリアクションを行えない。このエフェクトを組み合わせた攻撃では対象にダメージを与えない								
紡ぎの魔眼	3	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 判定直前に使用する。その判定のダイスを+[Lv]個する。1ラウンド1回まで								
時の棺	★	10	オート	視界	単体	自動	100%	
効果: 判定を自動失敗させる(判定を行わないものには使用不可)。1シナリオ1回まで								
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	空間	自動	-	
効果: いわゆる四次元ポケット								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	空間	自動	-	
効果: 既知の場所に通じるゲートを作る								
刻の魔術師	★	-	メジャー	至近	物品	自動	-	
効果: 物品を風化させる								

「良い良い。我はこの酒を気に入った。葡萄酒こそ至高と思っていたが、現代にもなかなか旨い酒の作り手がいるようではないか」

<3行説明>
 とある研究所の実験により生まれた、時間の神をモチーフとするレネゲイドビーイング。
 自意識を獲得したのは比較的最近であるにもかかわらず永い時間を生きているような言動を取る。基本尊大な口ぶりだが根は友好的。健康な者と近代文明が好き。

<詳細設定> また何か思いついたら追記します
 表向きは古物商を営んでいるが、裏では古くから『遺産』の数々を保管している名家のオーヴァードたる末裔。
 ……の姿をとるレネゲイドビーイング。苗字は適当に名乗っている。
 先の人間が『遺産』をめぐる争いに巻き込まれて死亡した際、「レネゲイドを触媒にして神話や伝承に伝わる神を現代に甦らせる」ことを目的とするところある研究所(※)がその遺体を回収し依り代にして作り出した。
 モチーフは時間の神クロノス。
 実際のところは過程に不手際があったのが完全な再現には至っておらず、意識や目線こそ古代の神そのものだが、嗜好はむしろだいぶ現代かぶれになっている。
 また記憶は完全ではなく、本来の神話由来のものや依り代になった人間のものが混在している様子。鯁語があっても本人は気にしない。
 好きなものは健康な者・夢に向かって正しく努力する者と近代文明。特に趣向が凝らされた嗜好品や機械、美術品が好み。
 逆に争いを仕掛けてくる者や強い悪意を持つ者は好まない。
 最近のブームはコンピューターと小型の端末、コンビニ、ファストフード。
 『依り代』の嗜好も割と反映されている節があるようだ。

面倒ごとを起こしそうな研究所を生まれた直後から憂いており、自身に関する記録を抹消したのち『自分』が元々いた家にさっさと帰ってしまった。その後は噂を聞きつけたUGNに確保され、未だ残っている数多くの『遺産』の管理を託されている。